

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)AP西舞鶴店新築工事	階数	地上1F
建設地	京都府舞鶴市下福井小字座尾65	構造	S造
用途地域	準工業地域 準外	平均居住人員	20人
気候区分	5地域	年間使用時間	4,000時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2014年10月10日
敷地面積	9,941 m ²	作成者	榎加藤設計 関根
建築面積	3,572 m ²	確認日	2014年10月10日
延床面積	3,572 m ²	確認者	榎加藤設計 関根

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

- ① 参照値
- ② 建築物の取組み
- ③ 上記+②以外のオンサイト手法
- ④ 上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合 室内環境については内装材にF☆☆☆☆を採用することや分煙化をすること、さらには耐用年数の長い配管材を使用していることで配慮している。 室外環境については緑地も設けることや設備の高効率化を図ることで配慮している。		その他 0
Q1 室内環境 室内環境については内装材にF☆☆☆☆を採用することや分煙化をすることで配慮している。	Q2 サービス性能 売場の天井高を高くすることで広さ感・景観に配慮している。また、耐用年数の長い配管材を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽条件に応じた適切な緑地を設けている。
LR1 エネルギー 設備の高効率化を図っている。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器を採用している。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場、駐輪場を設けている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃業に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■ LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照された